

2016年度第3回生徒の健康を考える会参加のお誘い(お知らせ)

「青年期の発達と親子関係」

—中高生の心の成長を支える親のかかわりとは—

講師：塚本 伸一先生（立教大学 現代心理学部 心理学科教授）

新年があけ、寒い日が続いています。街中ではインフルエンザの流行も見られているようですが、今のところ本校では、欠席者はあまり多くありません。睡眠・栄養をしっかり取って、免疫力を高め、元気に寒さを乗り越えてもらいたいと思います。

後期の生徒の健康を考える会では、立教大学より、発達心理学・教育心理学がご専門の、塚本伸一先生をお招きして「青年期の発達と親子関係」についてお話をお聞きします。塚本先生からは、

中学生、高校生の時期を発達心理学では青年期といいます。今回の生徒の健康を考える会では、青年期の発達課題と親子関係についてお話ししたいと思います。父親のあり方については、皆様と議論しながら考察を深めたいと考えています。

とのコメントをいただいております。

青年期に親子関係は大きく変化すると言われていています。それは、大学生までかけて、徐々に進んでいく変化です。中学1年生から高校3年生まで、多くの保護者の方々にお集まりいただき、みなさんと、塚本先生のお話をお聞きして、青年期の親子関係、父親のあり方について、考えてみたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

第2回生徒の健康を考える会

日時：2017年2月 17日(金) 10:00～12:00

会場：2階大会議室

対象：立教池袋中学校・高等学校保護者のみなさま

テーマ：青年期の発達と親子関係

講師：塚本 伸一先生(立教大学現代心理学部心理学科教授) 申込期間：2017年1月31日(火)まで

《お申し込み方法》生徒の健康を考える会への参加お申し込みは、下記にご記入頂き、期間中にこの用紙を FAXして下さるようお願い致します。 FAX:03-3971-4930

※お問い合わせは、保健室 TEL:03-3985-2711 まで、お願いします。

生徒の健康を考える会参加申し込み書

中・高 年 組 番 生徒氏名 _____

参加される方のお名前 _____

